

一般会計、特別会計・水道事業会計決算審査特別委員会を設置し、全議案原案のとおり認定されました。更に、本会議で報告し、賛成多数で認定されました。

一般会計決算審査特別委員会（9月7日、8日開催）

【付託案件】

- 平成21年度かすみがうら市一般会計歳入歳出決算の認定について

一般会計決算額【歳入】 159億5,032万6,661円
【歳出】 152億4,931万7,802円

【審査内容】

Q：地方債の中で臨時財政対策債が増えているが、主な理由は。

A：ここ数年、国では経済対策を行っております。特に平成21年度から交付税を増額しており、1兆円の増額をしました。その中で雇用対策、地域の元気回復等の財源とするための交付税を増やす手段として、臨時財政対策債も増額しています。

Q：定額給付金の実績について伺う。

A：最終給付済世帯数は、1万6527世帯。金額は、6億8392万8000円です。

Q：霞ヶ浦庁舎建設事業の執行率が96.5%でしたが、平成22年度に継続する金額の内容について伺う。

A：霞ヶ浦庁舎建設工事管理委託業務費で584万9442円、霞ヶ浦庁舎建設工事費で939万2500円の内容です。

Q：やまゆり館の利用状況で、平成21年度と平成20年度の違いはどうなっていますか。

A：平成20年度は、利用者集計で、4万2859人でした。そして平成21年度については、3万6016人ということで、約6,000人減っております。利用人数は減っておりますが、平成20年度は6月まで無料開放していた関係もあり、料金収入はほぼ横ばいであります。

Q：石岡地方斎場組合事業は、内容的にはどういうことをしているのですか。

A：建設費が、平成21年度予定されていた事業の金額として6832万3842円、維持管理費にかかるものが、1045万3000円です。事業の内容ですが、建設費は、用地取得、火葬場の設計委託、地元交付金の3点となっております。維持管理費につきましては、通常の火葬業務に要したものです。

Q：農業振興費の中で不用額が多い理由について伺う。

A：1つは花き優良の貸付金関係であり、貸付と償還合わせて当初1,500万円を予定していたのですが、合わせて600万円の不用額が出ております。これは、利用者に事業がなかったということで、貸付金が少なかったというように理解しております。それと園芸産地総合整備事業補助金を、当初300万円予定しておりましたが、なかなか事業実施者が現れなかったため、143万7000円が不用額になっております。以上が不用額の大きな原因ですが、今後は、その辺の整理をして補助金のあり方を検討していきたいと思っております。



特別会計・水道事業会計決算審査特別委員会（9月7日開催）

【付託案件】

- 平成21年度かすみがうら市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成21年度かすみがうら市老人保健特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成21年度かすみがうら市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成21年度かすみがうら市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成21年度かすみがうら市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成21年度かすみがうら市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成21年度かすみがうら市水道事業会計決算の認定について

特別会計決算総額【歳入】 96億7,843万6,120円

【歳出】 93億8,212万9,026円

水道会計【収益的収入】 10億4,919万 529円 【収益的支出】 9億7,047万 398円

【資本的収入】 4億5,650万円 【資本的支出】 8億4,886万5,326円

【審査内容】

Q：前年度に比べて国民健康保険税の歳入が2,000万ほど減った理由は。

A：大きな要因は、所得が一人一人下がったためではないかと思っております。

Q：農業集落排水事業の場合、処理場の年間施設管理費に大きなウエイトがおかれているようにみえるのですが、農業集落排水の処理施設を中継場のようにして、公共下水道との接続、また事業統合を考えることはできないのか。

A：現在、霞ヶ浦、千代田含めまして8処理場を農業集落排水事業で整備した地区がありますので、公共下水道との接続ができれば、将来的にかかる維持管理額は相当減ってくると考えます。県とそういう話になれば率先的に手を上げさせていただいて、折衝はしていきたいと考えております。



▲農業集落排水処理施設

Q：地域包括支援センターについて、事業費の内容と実績について伺う。

A：介護予防特定高齢者施策事業として、健康教室を実施しています。それと一般高齢者の方に対しても健康教室を実施しております。また、包括的・継続的ケアマネジメント事業の地域包括支援センターシステム保守委託。これらの経費となっております。実際平成21年度に地域包括支援センターで、ケアマネジメントプランを作った実績が1,333件になっております。それと外部に委託したものは930件あり、全部で2,263件を作成しております。